

第68回日本臨床眼科学会

ランチョンセミナー12

# 緑内障治療の アンメットメディカルニーズ

日時

2014年11月13日(木) 12:00~13:00

会場

第14会場(神戸国際展示場 2号館3F 3A会議室)



座長

福地 健郎 先生

新潟大学大学院医歯学総合研究科  
視覚病態学分野 教授



演者

谷原 秀信 先生

熊本大学大学院 生命科学研究部  
眼科学分野 教授

演題

「緑内障のメディカルニーズに  
対する新たな一手を考える」

## 座長からのMessage

現時点で緑内障に対する唯一エビデンスのある治療は眼圧下降治療です。すでに数多くの緑内障点眼薬が臨床応用されているものの、個々の患者において、薬剤の治療効果や有効な併用薬剤の組み合わせが異なることから、未だに眼圧を十分に管理できていない患者が多数存在しています。このようなアンメットメディカルニーズに応えるためには、緑内障点眼薬の特性を把握し、患者毎により適した薬剤を選択する必要があります。本セミナーでは、緑内障治療薬の情報を今一度整理し、さらに新しい眼圧下降薬によるアプローチを含めて、より適切な薬物治療の方法について検討したいと思います。是非とも多くの先生方にご参加いただけることを願っております。